

既設F I T太陽光発電所の買取・アセットマネジメント事業を開始

2026年8月27日

関西電力株式会社

当社は、「E－S e c o n d 合同会社」（以下、E－S e c o n d）を設立し、同社は、全国※の既設F I T太陽光発電所を対象とした買取・アセットマネジメント事業を本日から開始します。

発電所の買取や運営支援を通じて、既設再生可能エネルギーの長期活用を推進し、2040年度までに取扱容量累計500MWを目指します。

F I T制度の開始から10年以上が経過し、太陽光発電所では設備の経年化や維持管理、事業承継、F I T制度終了後の収益確保など、発電所オーナーを取り巻く課題が顕在化しています。

E－S e c o n dでは、当社グループが培ってきた発電・保守・需給管理・電力販売などの知見を活用し、買い取った発電所や、運営を受託した発電所を一元的に管理・運営します。設備保守や売電、収益改善を総合的に支援することで、発電所オーナーの課題解決および再生可能エネルギーの持続的な維持・拡大の両立を図ります。

なお、本事業の開始に合わせ、キャンペーン（第一弾）として、全国の既設F I T太陽光発電所オーナーを対象に、先着100名限定で発電所の詳細な診断レポートを提供します。売却、運営、F I T終了後の活用など、各ニーズに応じて最適なソリューションを提案します。キャンペーンは、[こちら](#)よりお申込みください。

当社グループは、本事業を通じて、既設再生可能エネルギーの価値を最大限に活かし、地域とともに持続可能なゼロカーボン社会の実現に取り組んでまいります。

※沖縄、離島を除く

<E－S e c o n dの概要>

会 社 名	E－S e c o n d 合同会社
所 在 地	大阪市北区中之島3丁目6番16号
代 表 者	代表職務執行者 和田山 嗣倫
設立年月日	2026年1月20日
資 本 金	1,000万円
出 資 会 社	関西電力株式会社（100%）

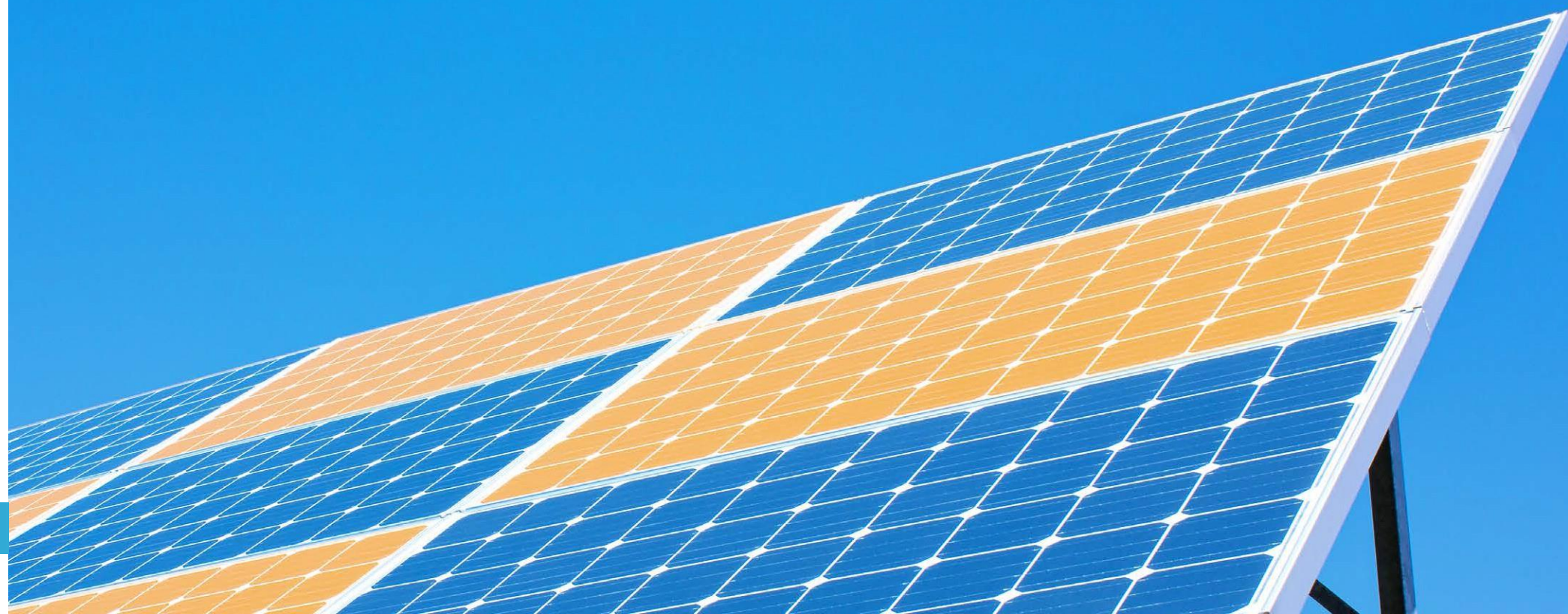
以 上

別 紙：E－S e c o n d 合同会社の概要

2026.08.27



E-Second合同会社の概要





E-Secondは、既設太陽光発電所の長期安定運営と再エネの持続的な維持・拡大を目的とする、関西電力100%子会社です。

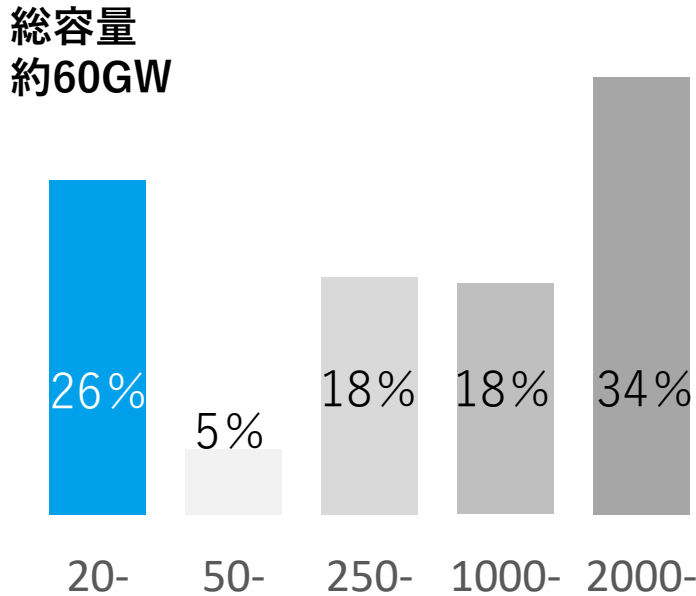
社名	E-Second合同会社
代表者	代表職務執行者 和田山 嗣倫
設立年月日	2026年1月20日
資本金	1,000万円
所在地	大阪市北区中之島3丁目6番16号
事業概要	①買取事業：既設太陽光発電所の買取 ②アセットマネジメント事業：既設太陽光発電所の運営支援
ホームページ	https://www.e-second.jp/



事業用太陽光は、低圧電源が件数ベースで約90%を占め、個人・中小事業者を中心とした多数の所有者に分散する「多極分散型」の電源構造です。

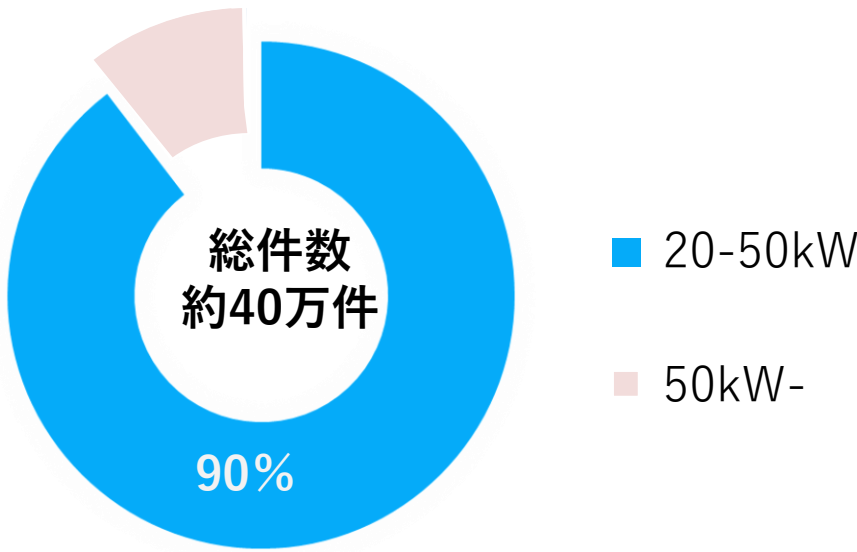
容量

容量ベースでは、
約25%を占める



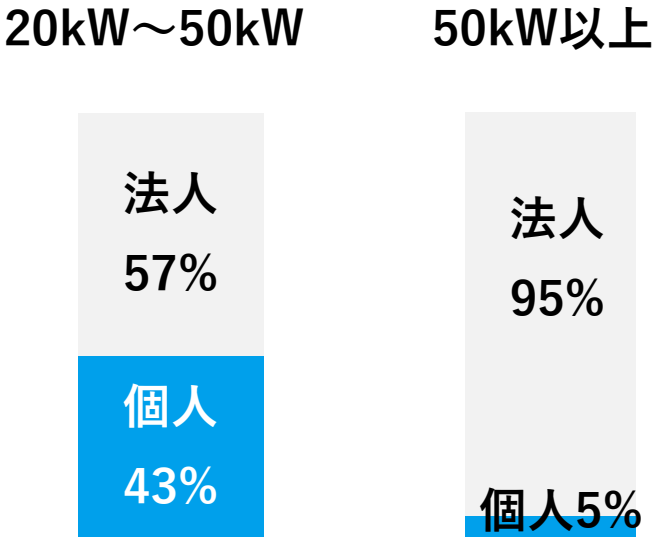
件数

件数ベースでは、
約90%を占める



所有者属性

低圧では43%が個人所有
多数のオーナーが個別に保有・管理

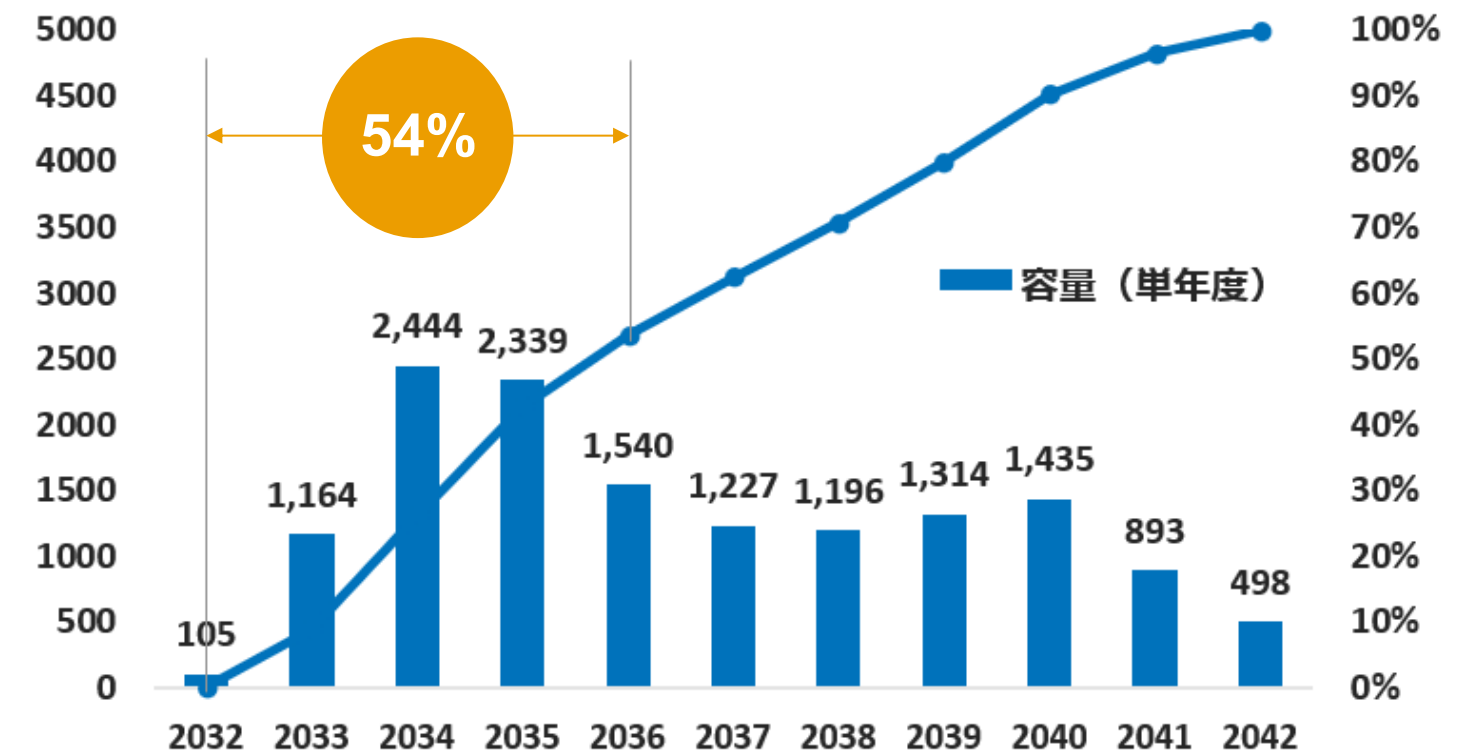


資源エネルギー庁：FIT/FIP認定事業者一覧から作成
https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/saisei_kano/pdf/070_03_00.pdf
https://www.jpea.gr.jp/wp-content/uploads/sympo39_s1_doc0.pdf

FIT終了後は収益性低下や管理負担の増大等により維持が難しくなる一方、
2036年までに卒FITが集中するため、地域分散電源としての持続性確保が急務です。

卒FITの 収益性低下	売電単価の大幅低下により、収益性が悪化
管理負担の 増大	設備の経年劣化に伴い、維持・管理負担が増大
事業承継	所有者の高齢化により、事業承継が課題に
処分リスク	廃棄費用の積立不足により、適正処分が課題に

低圧事業用太陽光卒FITスケジュール



自社として実現したいビジョン

あなたの再エネと、次の世代へ。



卒FITを迎える発電所に、「どう活かすか」「誰に託すか」の選択肢を提示し、地域の再エネを次世代につなぎます。

太陽光発電所のライフサイクルと当社の役割



FIT/FIP制度に基づく
国民負担による
支援を受け、
再エネが新規導入



長期視点で最適な選択肢を提示し、設備価値を最大化



継続運転



リパワリング



蓄電池併設

放置された場合

発電量低下・
収益逸失

設備劣化・
事故リスク

放置・
不法投棄

景観・
地域不安

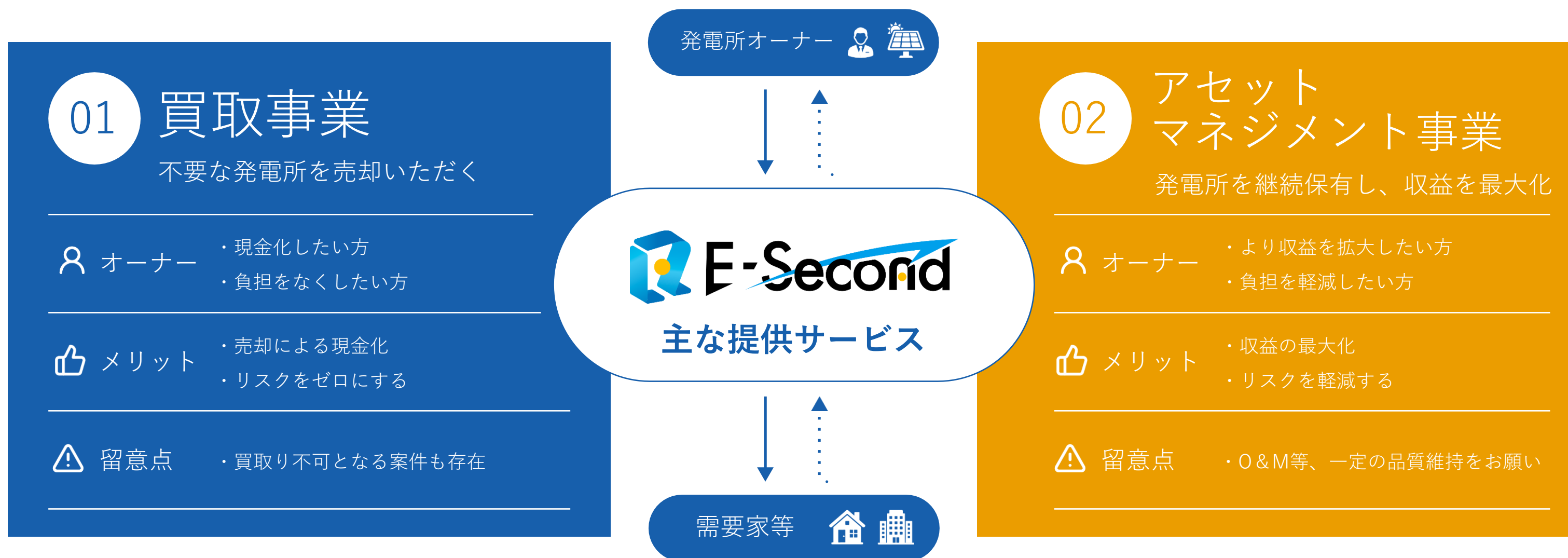
地域の
再エネ電源が
失われる

実現したい
ビジョン

あなたの 再エネと、 次の世代へ

- ・ 持続可能な地域への貢献
- ・ 再エネの継続と進化
- ・ 放置発電所の抑制
- ・ 適切なリサイクル
- ・ 地域経済の活性化

オーナーさまのご意向や発電所の状態に応じ、最適な選択肢を提示します。
「買取事業」と「アセットマネジメント事業」を通じて支援します。



電力事業の知見を活かし、発電所ごとに最適な選択肢を提案します。
ライフサイクル全体を一気通貫で支援します。

01

電力事業の知見

長年培ってきた電力事業の
知見を活かして設備価値を
正しく評価

- ・電力市場・制度・収益構造への深い理解
- ・需給・価格・リスクを踏まえた収益予測
- ・豊富な取引・運用ノウハウ

02

「売る」だけではない 選択肢の提示

売却ありきではなく、設備ご
とに最も価値を高める選択肢
を提案

- ・FIP転・蓄電池併設による新たな収益機会
の創出
- ・継続保有・改修・売却など、将来の選択肢
を比較して提案
- ・リパワリングによる設備性能の回復・向上

03

ライフサイクル全体への コミットメント

査定からO&M※、
リパワ、適正処理まで、
一つの設備に一貫して関与

- ・バリューチェーンを自社で完結
- ・実行支援まで伴走
(手続きについては、当社にて実施)
- ・エネルギー業界の持続・発展に
これからも貢献していく責任と気概

※「Operation(運用)」と「Maintenance(保守)」の略。安定稼働と性能維持を目的として行う運用管理や点検整備のトータル業務を指す。

発電所の売却から所有継続時の運営まで、お客さまのご希望に応じて、最適な管理・運用をサポートします。



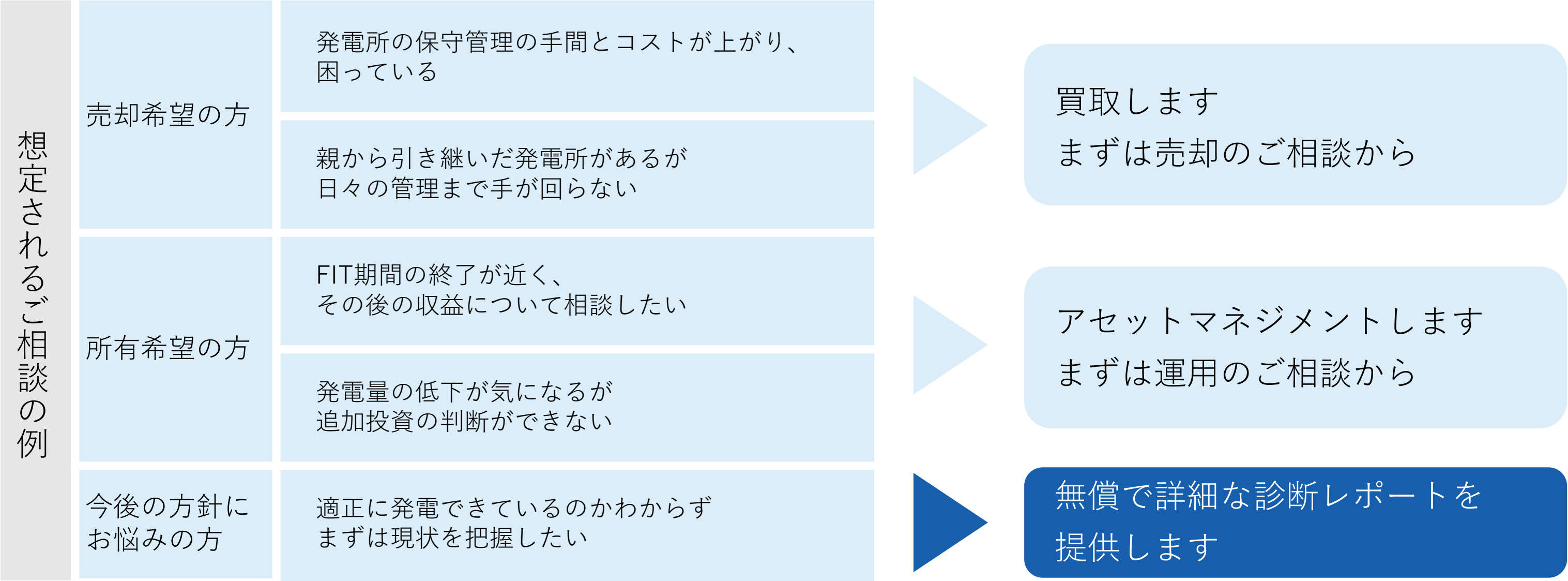
※発電量の予測や需給調整、市場取引等を担う事業者。

第一弾キャンペーン：詳細な診断レポート提供

あなたの再エネと、次の世代へ。



全国の既設F I T太陽光発電所オーナーを対象に、
先着100名限定で発電所の詳細な診断レポートを提供します。



キャンペーンは、[こちら](#)から

みらいに フィットする 選択をしよう。

発電所の数だけ、はじめた人の選択がある。
その想いを、次の世代へと引き継ぐのが、
私たち「E-Second」の使命です。



「FIT制度が終わる。この先はどうしよう」

そんな声を、いくつも聞いてきました。

放っておけば、負債になるかもしれません。
しかし、あつめて管理すれば、
社会の資産になります。

日本中に広がる太陽光発電所が
負債になるのか、資産になるのか。
決めるのは、一人ひとりの選択です。

だから、私たちは約束します。

電気の専門家として、
「どう活かすか」「誰に託すか」で判断できる
前向きで、現実的な選択肢を提示することを。

あなたの再エネが、地域の再エネに。
そして、未来の再エネになるために。

一度目は、あなたが。二度目は、私たちと。

あなたの再エネと、次の世代へ。



 関西電力グループ
power with heart